

常位胎盤早期剥離と診断された患者様へ

成田赤十字病院では下記の研究を行っています。

この研究は、成田赤十字病院倫理委員会の審査を受け、院長の許可を得て行っているものです。

1. 研究課題名

「当院における常位胎盤早期剥離症例の検討」

2. 研究の対象となる方

2025年4月～2025年9月に当院で常位胎盤早期剥離と診断された方

3. 研究の目的

この研究では常位胎盤早期剥離と診断された患者さんの中で、母体背景、症状、検査所見（血液、超音波、内診、ノンストレステスト（以下NST）、胎盤病理）、対応（分娩方法、使用薬剤、出血量、輸血量）、新生児所見について調べることを目的としています。

4. 研究の方法

この研究では、診察時に得られた以下の情報や結果を使います。

症状、内診所見、超音波所見、NST所見、BMI、喫煙歴、既往歴、母体搬送歴
分娩方法、使用薬剤、出血量、輸血量、新生児所見
Hb、血小板、FDP、D-dimer、AT、フィブリノーゲン

5. 研究期間

2025年09月01日～2025年10月24日

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：症状、内診所見、超音波所見、NST所見、BMI、喫煙歴、既往歴、母体搬送歴、
分娩方法、使用薬剤、出血量、輸血量

試料：血液、胎盤病理

7. 院外への試料・情報の提供

本研究は当院のみで行われる研究のため、当院外へ試料および情報の提供はありません。

8. 個人情報の保護について

この研究にご参加いただいた場合、研究を通じて得られた患者さんの記録が学術雑誌や学会、当院内の発表会等で発表されることがありますが、研究を通じて得られた患者さんの記録は、個人情報保護のため匿名化され、番号等個人が特定できない形式により管理されます。

9. 研究への不参加の自由について

試料・情報がこの研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方から不参加のお申し出があった場合は研究対象としません。不参加のご判断をされた場合は下記の「連絡先」までお申出ください。（不参加のお申し出があった場合でも、今後の治療で決して不利益を受けることはありません。）

但し、学会等や論文で発表した後など、不参加の意思を表明した時期によっては情報の削除ができない場合もありますのでご理解ください。

10. 研究組織等

【研究組織】

研究責任者：成田赤十字病院 初期臨床研修医 鈴木 里沙

研究分担者：成田赤十字病院 産婦人科 小幡 新太郎

【研究実施医療機関の長の氏名】

成田赤十字病院 院長 青墳 信之

11. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究における開示すべき利益相反はありません。

12. 連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

成田赤十字病院

研究責任者：初期臨床研修医 鈴木 里沙

住 所：〒286-8523 千葉県成田市飯田町90番地1

電 話 番 号：0476-22-2311（代）

以上